

# ゆめのみ

 第22号 2018年10月10日(水)  
 文責 石田 順

## 後期のスタートとして

短い秋休みでしたが、みなさんはどのように過ごしましたか。運動部に所属している生徒は秋季大会がありました。それぞれの結果を受けて、これからの練習にどのようにとりくむか考えるきっかけとなったと思います。運動部にかかわらず、どの部に所属をしても、半年後にはみなさんは2年生となり、新しく「後輩」を迎えることとなります。新入生にとってふさわしい「先輩」となれるのか。この後期は1年生の集大成であるとともに、2年生に向けて準備期間でもあります。

### 線でつなげた目標を

前期最終日に行った学年集会では、各学級の正副室長が思いを語ってくれました。この半年間を経験した上での言葉は、どれも重みがあり、感慨深いものがありました。

みなさんもこれから後期の目標を立てると思います。以前の学年通信でも述べましたが、誰もが未来を語ることは簡単です。「～に頑張りたい。」「これからは毎日～をしていきたい。」しかし、その未来は現在とつながっているかをしっかり考えて欲しい。前期に取り組んできたことの延長線上に後期の目標が立てられているのか、単なる思いつきでしかないのか。前期の自分自身の歩みをしっかりと振り返り後期を見つめるような自問自答をして欲しいと思います。

前期正副室長が語った言葉になぜ重みがあったのか。それは入学してから現在までを「線」で語ってくれたからです。そしてその線は後期の正副室長へつながっていると思えたからです。

後期目標だけではありません。学習も線で考えて欲しい。

前期通知票を見て、後期の学習目標も考えていると思います。「まあ2年生になったら」「多分3年生では」といった甘い考えは捨てなければなりません。学習に魔法は存在しないのです。今の取り組みだけが来年につながるのであり、これからの取り組みが3年生の進路につながるのです。

生活面でも学習面でも、努力したものが全て結果として出るわけではないですが、努力しなければ成果は何も生まれないのです。

### 『生き方』を考える後期に

後期には将来の夢や職業について考えたり、自分の思いをまとめたりする取り組みをします。世の中にはどのような仕事があるのか。そして自分にはどのような職業が向いているのか。実際に働いておられる方の話を通して、自分の夢や将来について深く考えていきたいと思います。自分の将来を思い描くことは、つまり自分自身の『生き方』を考えることにもつながります。

来月には「キャリアメッセージ」という取り組みを行います。実際に社会で働いておられる方を講師にお招きし、その仕事に対する情熱ややりがい、また大変なことや苦勞することなど生の声を聞かせてもらいます。また職業調べや職業人インタビューなどにも取り組もうと企画しています。

3年生も今日から高校説明会が始まりました。実際に高校の先生からそれぞれの学校の魅力を聞かせてもらう唯一の機会です。3年生もいよいよ進路を考える時期となりました。

みなさんにとってはまだまだ先の話、と考えてしまうかもしれませんが、これを機会に10年後、20年後の自分の姿を思い巡らしてみるのもいいかもしれませんね。

### 今週の予定

10月11日(木)	部活動は冬時間	3年生高校説明会(1日目)
10月12日(金)		3年生高校説明会(2日目)
10月15日(月)	激励会(県駅伝)	